**近畿地区知的障害者施設協会**

**第１２回グループホーム等職員研修会in京都**

**開 催 要 項**

**メインテーマ：**

**「重度化・高齢化するグループホーム、**

**入居者の生活をどう支える？！」**

**～障害者総合支援法３年後の見直しから見えてくる課題～**

1. 趣旨

　グループホームの入居者は本年7月時点で全国合計104,711人となり、施設入所支援利用者の130,859人に迫る勢いは留まるところを知りません。グループホーム利用のニーズは増える一方ですが、消防法や建築基準法、条例等が足かせとなって新たなホームの設置に苦慮するような話題も尽きません。また、障害者総合支援法に盛り込まれている「地域生活支援拠点事業」の機能の中には、グループホームがその中心的な役割を担うことが明記されているにも関わらず、その実態ははっきりとは見えてこない現状があります。さらには、障害者総合支援法施行３年後の見直しによる「改正障害者総合支援法」には、いわゆる軽度の障害者の一人暮らしすることを支えるため、定期的な巡回訪問や随時対応をする新サービス「自立生活援助」を設けることが決定しています。

　このように、グループホームで暮らす利用者や、私たち事業者を取り巻く状況は目まぐるしく変化し、永く将来にわたって楽観的に過ごすことはできない状況であることは明らかです。そこで、全国多くのグループホームで共通の課題となりつつある「重度化・高齢化」への対応や、軽度の障害者の暮らしを支えていくために必要な仕組みとして期待される「地域生活支援拠点事業」等について、先進的な取り組み事例を聞き、今後グループホームに求められる機能や役割等について互いに学ぶ場としたいと思います。

1. 日時

　２０１７年（平成２９年）１月２４日（火）１０：００～１６：００（９：３０受付）

1. 会場

京都テルサ　東館２階セミナー室（京都市南区東九条下殿田町７０）

（京都駅より徒歩約15分・近鉄東寺駅より徒歩約5分・地下鉄九条駅より徒歩約5分）

1. 参加費及び定員

参加費：２，０００円（資料代、お弁当代として当日徴収）

定　員：１５０人（定員になり次第締め切りますのでお早めにお申し込みください）

1. 参加対象者

グループホーム・地域生活支援に携わる職員、管理者等。その他地域支援に関心のある方等。

（近畿地区知的障害者施設協会の会員施設か否かは問いません）

1. 主催

近畿地区知的障害者施設協会　近畿地区知的障害者施設協会地域支援部会

1. お申し込みについて

別紙申込書に必要事項をご記入の上、下記までメールまたはＦＡＸにてお申し込みください。

（送付先）京都知的障害者福祉施設協議会　事務局（担当：樋口）

メール：kyoto-tifuku@cream.plala.or.jp／FAX：075－366－6628

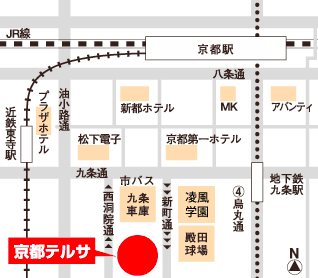
（問合先）社会福祉法人修光学園 修光学園ディアコニアセンター（担当：森）

　　　電話０７５－７０２－７９９１　ＦＡＸ０７５－７０２－７９９２

　　　メール diakonia@shuko-gakuen.jp

（締　切）２０１６年（平成２８年）１２月２３日（金）

1. 会場までのアクセス



京都テルサ　TEL075-692-3400

（京都市南区東九条下殿田７０番地）

＜アクセス＞

●ＪＲ京都駅(八条口西口)より南へ

徒歩約15分

●近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分

●地下鉄九条駅④番出口より西へ

徒歩約5分

●市バス九条車庫南へすぐ

※備え付けの有料駐車場がありますが、満車の場合がありますので、お時間に余裕を持って 　お越しください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **時　間** | **プログラム** | |
| 9:30～ | 受　付（各府県別） | |
| 10:00～ | 開　会 | 主催者・ご来賓挨拶 |
| 近畿地区知的障害者施設協会　　　会長　蓬莱　和裕  京都知的障害者福祉施設協議会　　会長　樋口　幸雄  京都府健康福祉部障害者支援課　障害者支援課長　南　孝徳氏  京都市保健福祉局障害保健福祉推進室　施設福祉課長　近藤　恵氏 |
| 10:15  　　～  11：15 | 講　演 | 「地域生活支援拠点事業について～長野県北信圏域の取り組みから」  （長野県）社会福祉法人高水福祉会  のぞみの郷高社　施設長　野口　直樹氏 |
| 11:30  ～  12:30 | 意見交換 | 意見交換「地域生活支援拠点事業のあるべき姿とは」  （近畿各府県の現状や取り組み例を紹介し、今後求められる地域生活支援拠点事業のあるべき姿を模索します。）  京都府…京都市保健福祉局 障害保健福祉推進室（京都市）  在宅福祉第一係長　森下　千鶴子氏  滋賀県…社会福祉法人しが夢翔会（大津市）  ステップ広場ガル　施設長　木村　和弘氏  大阪府…社会福祉法人さつき福祉会（吹田市）  居住支援部門統括責任者　伊藤　成康氏  進行役：京都知的障害者福祉施設協議会　会長　樋口　幸雄  コメンテーター：のぞみの郷高社　施設長　野口　直樹　氏 |
| 12:30～13:30 | | 昼　　食　　休　　憩 |
| 13:３0  ～  14:40 | 実践報告 | 「夕日ヶ丘モレリーの取り組み」～地域で暮らす自閉症利用者への支援～  （和歌山県）和歌山県福祉事業団　日高圏域共同生活援助事業所  　由良フラワーホーム　主事・生活支援員・世話人　福原　裕斗氏 |
| 「高齢者に適した生活とは～現状から見える課題」  （兵庫県）社会福祉法人光耀会　光耀会クラブ  サービス管理責任者　井関　寿文氏 |
| 「ちょい悪居住者の生活を支える」  （奈良県）社会福祉法人大和郡山育成福祉会  統括施設長　竹内　聖典氏 |
| 14:40～14:55 | | 休　　憩 |
| 14:55  ～  15:55 | パネルディス  カッション  ＆  情報交換 | 1. 入居者の方の話に耳を傾けよう（入居者の皆さんからの発信）   コーディネーター：京都知的障害者福祉施設協議会　副会長　中西　昌哉   1. 研修参加者の皆さんの本音をぶつけてみよう（情報交換）   ～言いっ放しOK! グループホームあるあるで盛り上がろう～ |
| 15:55～ | 閉会挨拶 | 閉会挨拶  近畿地区知的障害者施設協会　地域支援部会長　杉谷　修 |
| 16:00 | 閉会 |  |

〈宛先〉京都知的障害者福祉施設協議会

事務局　FAX 075-366-6628 ※送付状は不要です

メール　kyoto-tifuku@cream.plala.or.jp

**第１２回グループホーム等職員研修会in京都**

　　　　　　　　　　　　≪参加申込書≫１２月２３日（金）〆切

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **法人名・**  **事業所名** |  | |
| **事業の種別**  **（該当に◯）** | （　　）共同生活援助事業  （　　）その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| **ご連絡先** | **TEL**  **FAX** | |
| **参加者氏名**  **・**  **職種又は役職** |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| **ご連絡欄** |  | |